

# 京都大学生協 特色入試合格者説明会

## 基本データ

日時：2019/2/16 10:00~11:30 14:00~15:30

特色入試説明会は2/15(金)、16(土)で開催

場所：吉田食堂 全体会(2F) ブース(1F)

運営体制：職員(5名)+学生AD(15名)

参加者：2/15 AM 15組22名、PM 8組13名

2/16 AM 41組66名、PM 16組32名

## 目的/概要

特色入試合格者に、先輩学生から学生生活4年間、1年間、1日に区切った生活実態を語り、職員から入学準備に関する時間感を含めた説明を行う事で、新入生保護者の不安や疑問に答える。

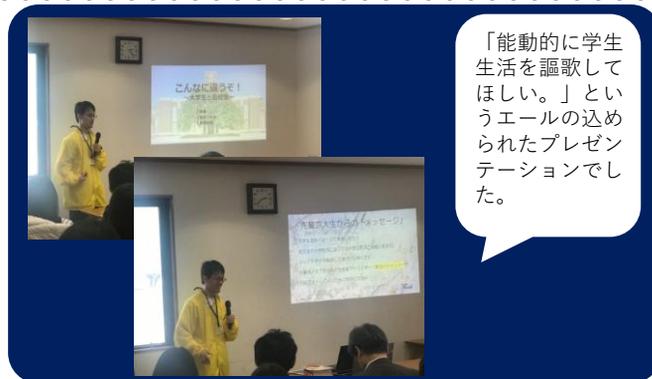
## コンテンツ(説明会当日のコンテンツ)(AM)

- ①10:00~10:05 挨拶
- ②10:05~10:30 学生生活のプレゼン(学生アドバイザー)
- ③10:30~10:50 生協職員からのご案内
- ④10:50~11:30 共済・生協PC・学び講座・ミール  
各ブース10分×4タームでの説明

## 01 学生生活がリアルに語られた学生 アドバイザーのプレゼンでした。

「学生一人一人のキャンパスライフがある」を前提にしつつ、イメージしやすいプレゼン内容

1年間、1日、4年間という流れで京大生の全体像をプレゼンしながら、1日のスケジュールではプレゼンターの実際の時間割を提示し、必修科目・専門科目・空きコマを説明されていました。特に時間割説明では「時間割は自分で構築する」「能動的に履修しよう」=「一人一人キャンパスライフが異なる。」といった内容を話されていました。

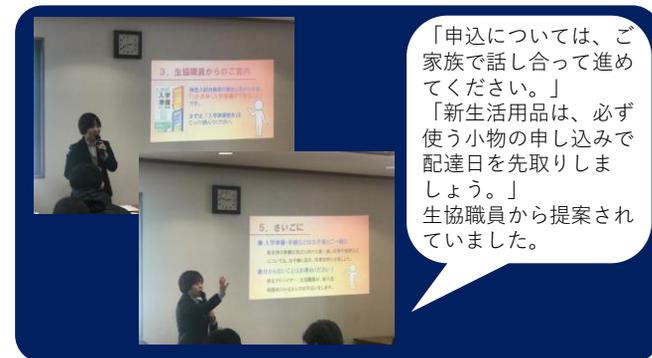


「能動的に学生生活を謳歌してほしい。」というエールの込められたプレゼンテーションでした。

## 02 入学準備を進めるにあたっての時間的感 覚を含めた生協職員からのプレゼンでした。

生協共済・ミールはじっくり考えて。生協パソコン・新生活用品はお早めに。

一般入試合格者より約1ヶ月早く合格が決まったメリットをしっかりと伝え、①時間をかけて検討する項目②3/10(一般合否発表)までに決めたほうが良い項目、に分けた説明をされていました。「大学からも保険の案内があるので、よく読んでしっかり考えて欲しい。」こんな説明が行われていました。



「申込については、ご家族で話し合ってください。」  
「新生活用品は、必ず使う小物の申し込みで配達日を先取りしましょう。」  
生協職員から提案されていました。

## 03 ブース説明では、研修会の 成果が発揮されています!!

限られた10分間で、各ブース説明が行われていました。

加入・共済、生協パソコン、学び商品、ミールシステムの各ブース説明では、研修会のロープレがいかんなく発揮され、エッセンスを凝縮した内容が話されていました。それぞれのブースに特化したアドバイザーではなく、アドバイザー全員が10分という持ち時間の中で、自分なりのブース説明ができるようにトークがまとめられています。



4つのブース回り終了後に、エスコート役のアドバイザーが各班でクロージングを行っていました。またもう少し説明を聞きたい参加者がブース担当のアドバイザーと会話していました。

## 訪問者からひとこと

説明会自体の時間は、全体で90分と非常にコンパクトですが、簡潔明瞭にまとめられており非常に内容の濃い90分間でした。学生生活説明の構成やトークのまとめ方等、他の会員の指針となるようなエッセンスが多く散りばめられていると感じました。



関西北陸ブロック  
事務局職員  
[竹田]

